

第14回 DSCオープンカフェ



開催のお知らせ

なぜ千葉大ビールは 数学・情報数理学から 創られるのか

～データサイエンスでクラフトビールはもっと楽しく/美味しくなる～

日時：2026年 **7月6日** (月)
17:00～18:30

会場：西千葉キャンパス イベントルーム
(IMO棟 I・1F)

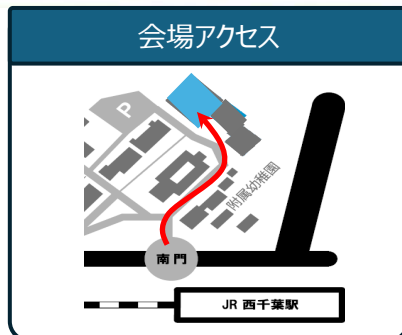
登壇者：**萩原 学** 大学院理学研究院 教授
(ゲスト：山宮 拓馬 ISEKADO Brewery品質管理責任者)

開催形式・対象： **一般公開** (オンライン同時配信・事前申込制)

※カフェ終了後、クラフトビール
試飲付き交流会(会費制)開催予定]



伝統的職人技が活きる分野でも、データ科学活用による新たな価値創造が注目されています。今回は、2021年にその好例と言える千葉大ビールプロジェクトを起ち上げたリーダーの本学・萩原教授と、ゲストとして ISEKADO Brewery品質管理責任者の山宮様を講師にお迎えします。5大国際コンクールIBCでの**金メダル受賞の鍵**となった数学・情報数理学に基づくレシピ設計や開発プロセスのアイデア、今後の展望をお話し頂き、データ科学が拓くクラフトビールの未来について、ご参加各位と共に議論したく思います。



問合せ先：DSCダイレクターオフィス dsc-jim@chiba-u.jp